

令和5年度

米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 令和6年2月22日（木）午後1時30分開会

場 所 米子市役所4階 401会議室

日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 会長及び副会長選出
- 4 議 題
 - (1) 令和5年度管理業務及び事業の実施状況について
 - (2) 最近5年間の運営状況の推移について
 - (3) 令和6年度事業計画（案）について
 - (4) その他
- 5 そ の 他
- 6 閉 会

資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

令和5年度管理業務及び事業の実施状況に
ついて

P2～P17

最近5年間の運営状況の推移について

P18～P21

令和6年度事業計画（案）について

P22～P30

【補足資料】

モニタリングについて

P31～P38

米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 令和5年10月1日から
令和7年9月30日まで
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
神庭 智子	米子市文化協議会	新任
木田 ますみ	米子市文化協議会	再任
近藤 豊	米子市自治連合会	新任
松山 禮三	米子市公民館連合会	新任
影山 壤士	米子青年会議所	新任
長富 直子	米子市女性人材バンク	再任
遠藤 史章	連合鳥取西部地域協議会	再任
原 礼子	学識経験者（文化活動関係）	新任
中村 由利子	学識経験者（文化活動関係）	新任
吉田 章一	米子市小学校長会	再任
安次 里絵	米子市中学校長会	再任
清水 泰	公 募 委 員	再任

**(1) 令和5年度管理業務及び事業の実施状況
について**

令和5年度 米子市公会堂管理業務及び事業の実施報告書

令和5年度 管理業務の実施状況 米子市公会堂

1 施設管理の充実

- (1) 施設の壁や扉の塗装や屋外モルタル修繕、机等備品の修繕を職員の手で行い、迅速な対応とコスト削減に努めた。
- (2) 建物の老朽化がみられる箇所があるため、日々の巡回時の監視を強めることで、雨漏りなどの施設の不具合について、早期に発見、対応することができた。
- (3) 積雪時に除雪機を用いて通路及び駐車場の除雪を行うことで、来館者に安心して施設を利用してもらうことができた。
- (4) 付近の歩道やバス停を毎日ボランティアで清掃するなど、施設周辺も含めた環境美化に努めた。
- (5) 米子警察署と共催でテロ対策についての防犯訓練を実施、犯人への対応訓練やさすまた訓練等を行い、安心安全な施設管理の意識を徹底した。

2 利用者サービスの向上

- (1) 新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行に伴う施設利用の制限緩和等について、米子市通知「新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けの変更に伴う市の集客施設等における基本的感染対策の考え方について」やその他関係ガイドラインに従って速やかに実施し、利用者に混乱なく施設を使ってもらうことができた。
- (2) 市民団体協働での公会堂ビジョン前花壇整備や玄関前花プランターの整備、メダカの飼育などを行い、中心市街地でありながら自然を感じられる環境を作り出すことで市民に憩いの場を提供した。
- (3) 新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、多くの自主事業を開催できるようになったことで、市民に文化鑑賞、体験の機会を提供するとともに、ここ数年停滞していた文化活動の復活への気運向上に貢献した。
- (4) 指定管理申請時に計画していなかった鑑賞事業を実施し、市民に質の高い文化芸術に触れてもらう機会を提供した。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
【新規】 朝花美穂デビュー5周年記念コンサート	5月28日(日)	733	米子市出身の演歌歌手、朝花美穂のデビュー5周年記念コンサートを開催。多くの市民に活躍を知ってもらえた。 入場料：5,000円 会場：大ホール
米子市公会堂虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)	7月18日(火)	78	虹でもJAZZやりますよ♡
	11月27日(月)	91	なかうみ弦楽アンサンブル〜クラリネット&弦楽アンサンブルの調べ〜
	3月16日(土)	-	フルート・オーボエ・ピアノ トリオ
	MALTAフェスタ2023 ギラ・ジルカ&矢幅歩 SOLO-DUO Featuring 竹中俊二/MALTA (共催：株式会社MUSIC&FOOD)	9月17日(日)	222
【新規】 新日本フィルハーモニー交響楽団 米子公演 (共催：日本オーケストラ連盟、新日本フィルハーモニー交響楽団、鳥取県文化振興財団)	10月1日(日)	675	日本トップクラスのオーケストラの演奏会を開催。クラシック初心者にも聴きやすい名曲を披露し、クラシック音楽の裾野を広げた。 入場料：S席5,000円、A席3,000円 U22 1,500円、ペア券3,500円 会場：大ホール
【新規】 米子歴史絵巻 (共催：米子市立山陰歴史館)	10月1日(日)	203	市内の史跡を活用し、地域の伝統芸能の公演等を開催することで、地域の文化遺産を総合的に普及させる。令和5年は淀江台場跡で盆踊りを公開した。 入場料：無料 会場：国史跡鳥取藩台場跡淀江台場跡
第5回わっしょい米子祭り (共催：わっしょい米子祭り実行委員会、鳥取県文化振興財団、セカンドライン)	10月22日(日)	442	地元音楽文化の活性化を目的に、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドを中心としたコンサートを実施。特別ゲストに日食なつこ、藤田淳之介、ゴスペルオーブをむかえ、地元学生とのコラボ演奏などを披露した。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 会場：大ホール
【新規】 藤井フミヤデビュー40周年全国47都道府県ツアー (共催：キャンディープロモーション、FM山陰)	12月16日(金)	1100	コンサートプロモーターと特別共催することで、公会堂単独では開催が難しい大きなコンサートを実施することができた。事前にFeel会員先行販売を行い、会員の方に良席で楽しんでもらった。 入場料：9,680円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
【新規】 岡本喜八顕彰事業『岡本喜八第100回生誕祭』 (共催：岡本喜八顕彰事業実行委員会、米子シネマクラブ)			米子市出身の映画監督、岡本喜八が生誕100周年を迎えるのを記念し、顕彰事業を開催。トークイベントやジャズコンサート、監督の代表作「独立愚連隊」「日本のいちばん長い日」の上映会を実施する。
	1月20日(土)	20	出版記念トークイベント 入場無料 会場：米子市立図書館
	2月17日(土)	-	JAZZとK18(キハチ) 入場料：500円(ワンドリンク付き) 会場：ダラズクリエイトボックス
	2月18日(日)	-	名画シアター&トークショー 入場料：1日券500円(Feel友の会400円) 会場：大ホール
参加型事業			
市民交流事業			公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。参加費：無料
	5月20日(土) 21日(日)	430 405	春の文化祭(全館)
	8月12日(土)	950	夏まつり
	8月14日(月)	-	米子盆踊り大会 米子市公会堂夜まつり (前庭：米子盆踊り実行委員会共催) 【中止】
	10月22日(日)	272	わっしょいよなごマルシェ (前庭：わっしょいよなごマルシェ実行委員会共催)
	10月28日(土)	300	米子市公会堂 ハッピー★ハロウィン ハッピーパレード(ひまわり駐車場：角盤町商店街振興組合共催)
	12月8日(金)	200	マチナカクリスタル点灯式(前庭：米子南高、米子工業、県電業協会西部支部と共催)
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	8月17日(木)	31	米子高専と連携して、夏休みの子供向け工作教室を開催した。 参加費：無料 会場：ホワイエ
Feelおでかけ事業			普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣するミニコンサートを計画。
	10月2日(月)	51	クラシック音楽に関するお話と演奏 出演：新日本フィルハーモニー交響楽団員弦楽四重奏 会場：尚徳小学校(共催：日本オーケストラ連盟、新日本フィルハーモニー交響楽団、鳥取県文化振興財団)
	10月20日(金)	263	体感しようJAZZの世界 出演：ブラック・ボトム・プラス・バンド 会場：和田小学校、福生東小学校 (共催：米子市文化ホール)

教育普及事業

財団連携事業

米子市文化財団
カルチャーフェスティバ
ル2023

9月23日(土)

2045

当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設がワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂はステージ部門を担当。また、米子市立山陰歴史館と合同にて「米子盆踊り」のワークショップを行った。
会場：米子市文化ホール

令和5年度 米子市公会堂 主な事業の実施状況



虹のひろば



MALTA フェス



わっしょい米子祭り



春の文化祭



夏まつり



ハッピー☆ハロウィン



マチナカクリスタル点灯式



Feel お出かけ事業

令和5年度 米子市文化ホール管理業務及び事業実施報告書

令和5年度管理業務の実施状況 米子市文化ホール

1 施設管理の充実

- (1) オープンスペース内のクスノキが枯れはじめ、倒木の危険から来館者を守るため、速やかに伐採をして安全を確保した。
- (2) 利用者からの要望に応え、和室の畳30畳の表を新調したほか、展示パネルのポール部分を追加配備をした。
- (3) 大雪の際、敷地内駐車場21台分と多目的広場、歩道の歩行者通路を確保するため、米子コンベンションセンターとの連携により、重機及び小型除雪機を使える仕組みを構築し、以前は手作業で長時間掛かっていた除雪作業を迅速に行うことが可能となった。
- (4) 開館から32年を経過し、建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回などを増やすとともに職員で対応できる修繕を行い、施設の美観向上を図った。

2 利用者サービスの向上

- (1) JR米子駅リニューアルに伴い、県外からの文化ホール来館者が増え、文化情報の提供や公共交通機関の紹介など幅広い窓口対応を行った。
- (2) 施設の利用促進や主催事業の広報活動にSNSなどのWeb情報の更新回数を増やしたことにより、最新情報を常に提供できるようにした。
- (3) 米子コンベンションセンターなど近隣施設との連携を強化したことにより、利用者から文化ホールを介したイベント開催の相談等に対応できるようにした。
- (4) 施設利用者等のニーズに応じて米子城VRの紹介や米子城等の各種写真データの提供など積極的に対応し、一部商品化されたり、現地アテンドを行ったりするなど地域活性化と文化振興に寄与した。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
<p>【新規】</p> <p>三井住友文化財団 ときめくひととき公演 スペシャルコンサート (共催：鳥取県、米子市 三井住友海上文化財団)</p>	1/27(土)	323	<p>地域における文化の振興を支援する三井住友海上文化財団の助成を受け、廉価で質の高いクラシックコンサートを多くの方に生の音楽を鑑賞していただく、機会を提供できた。 演奏：古部賢一(オーボエ)/藤木大地(カウンターテナー)/加藤昌則(ピアノ) 入場料：2,000円</p>
<p>【新規】</p> <p>メイン事業 市音ファイナルコンサート 「華麗なる打楽器の饗宴」</p>	7/2(日)	608	<p>山陰地方にゆかりのある打楽器奏者12名による演奏グループ「打楽器アンサンブルy'z」の迫力ある演奏を満員のお客様に堪能していただいた。 入場料：1,000円</p>
<p>こころの劇場 劇団四季 ミュージカル (共催：米子市教育委員会)</p>	1/23(火)	1,292 2回公演	<p>舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡回する劇団四季ミュージカルを小学6年生に鑑賞できる機会を提供できた。 入場料：無料</p>
<p>文化庁アートキャラバン事業 「R.P.G. ロール・プレイング・ゲーム」演劇公演 共催(公社)日本劇団協議会</p>	7/8(土)	300	<p>宮部みゆき原作の演劇を地元出身の安森氏が熱演し、多くの観客に喜ばれた。 公演：劇団ワンツーワークス 出演：安森尚ほか14名 入場料：3,000円</p>
<p>クニ三上トリオ 午後ジャズ 共催：アトリエYuri オフィスヨコタ</p>	10/14(土)	52	<p>昼間の本格ジャズとしてよく知られた名曲をイベントホールで披露していただいた。 演奏：クニ三上トリオ 入場料：3,000円</p>
参加型事業			
<p>第65回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会)</p>	<p>6/10(土) 6/11(日) 6/17(土) 6/18(日) 6/24(土) 6/25(日)</p>	<p>329 319 225 288 510 537</p>	<p>米子市及び近郊で活動する音楽愛好者による参加者の相互連携を密にするとともに音楽の普及を図る5つのジャンルのコンサート合唱(6/10,11)・アカペラ/バンド(6/17)・フリージャンル(6/18)・JAZZ(6/24)・アコースティック(6/25)ステージを開催した。 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター</p>
	計	2,208	

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
参加型事業			
童謡講座	4月～2月 (11回)		市民へ童謡普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌いながら楽しむ童謡の講座
懐かしい童謡(月曜コース)	主に毎月第2月曜日 (75分間)		月曜コースはメインホールで行い、多くの方々に懐かしい曲を楽しく歌っていただいた。 会員数：130人
新しい童謡(木曜コース)	主に毎月第4木曜日 (60分間)		木曜コースはイベントホールで行い、講師と参加者が熱心に講座へ取り組んでいた。 会員数：75人
チャイルドコース	主に毎月第4木曜日 (30分間)		幼稚園・保育園通園前の幼児と保護者対象で体を動かしながら楽しく歌ってもらった。 会員数：26人
わらべ館コンサート	7/10(月)	145	月曜コース会員を対象にわらべ館から派遣された特別講師による童謡指導を受けた。
童謡特別講座	3/3(日)		童謡講座受講生以外も一緒に参加できる演奏会形式の特別コンサートである。 会場：メインホール 入場無料 入場者：300人予定
ダンス・フェス1 ver. 15	2/17(土) 2/18(日)		ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図ることにより、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 会場：メインホール 出演料：3,000円、5,000円 入場料：各日1,000円 入場者：のべ800人予定
市民交流事業	7/1(土)	300	「Yonagoミュージックフェス2023」文化ホール(多目的広場ほか)を活用し市民が集い、地域活性化や文化事業の啓発を図るため、野外音楽を楽しんでもらった。
	8/4(金)	46	「お仕事チャレンジ舞台体験」小学生に舞台照明、音響、ステージパフォーマンスの3つのジャンルをすべて自分で操作できる体験会を実施した。
	6/5(月)	16	多目的広場植栽活動 春と秋の年2回、米子高校草花コース2年生が栽培した花苗を生徒のデザインで花壇に一緒に植栽を行った。
	10/16(月)	17	
	9/7(木) 9/14(木) 9/28(木)	11	「茶道講座 其の二 お茶に親しむ」茶道初心者の大人対象に茶道具の使い方や基本作法などを気軽に体験できる講座を実施した。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業			
市民交流事業	10/21(土) 10/22(日)	7,000	鳥取県などと共催する「農と食のフェスタinせいぶ」において多目的広場ダンスイベント、スイーツ通りを開催し、多くの来場者に食と文化を同時に楽しんでもらった。
	12/8(金)	200	YONAGOファンタジア点灯式 光アートパフォーマンスショー 会場：多目的広場 鳥取県電業協会西部支部共催 ※イルミネーション点灯期間12/8～1/31

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
教育普及事業			
鷺見三郎顕彰事業 第31回 米子ユースオーケストラ 演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業 実行委員会)	3/24(日)		学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めることを目的に、年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行うことで、郷土の誇る鷺見三郎氏をさらに沢山の方に知ってもらい、継続して顕彰事業を行う。 会場：メインホール 入場料：無料(整理券発行) 入場者：400人予定
Feelおでかけ事業 (連携：米子市公会堂)	10/20(金)	263	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に地元の演奏家等を派遣し、ミニコンサートを計画する事業として、公会堂と連携し、ブラックボトムブラスバンドをゲストに「体感しようJAZZの世界」を小学校で実施した。 会場：米子市立和田小学校、福生東小学校
情報提供事業	通年		文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするためのホームページやSNSの随時更新や、3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。
財団連携事業 米子市文化財団 カルチャー・ フェスティバル2023	9/23(土)	2,045	当財団が管理している施設等が一堂に会し各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。 文化ホールはVRゴーグルやスマートフォンを使い「VR体験米子城跡」や米子城跡写真展を開催した。 会場：多目的広場、展示室、ロビー

令和5年度 米子市文化ホール 主な事業の実施状況



米子市音楽祭



米子市音楽祭 (ファイナルコンサート)



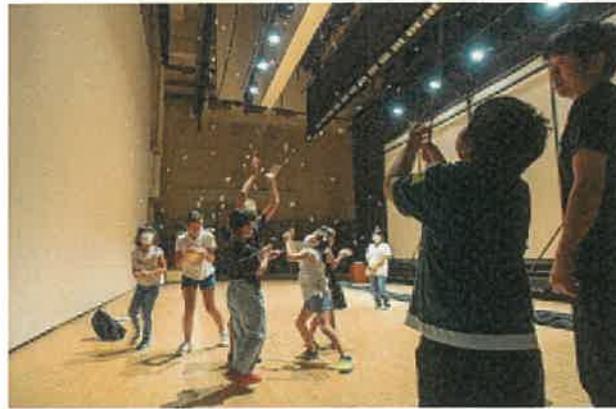
Yonago ミュージックフェス 2023



ときめくひととき公演スペシャルコンサート



童謡講座 (わらべ館コンサート)



お仕事チャレンジ舞台体験



茶道講座 其の二 お茶に親しむ



Yonago ファンタジア 光パフォーマンス

令和5年度 米子市淀江文化センター管理業務及び事業実施報告書

令和5年度管理業務の実施状況 米子市淀江文化センター

1 施設管理の充実

- (1) 当財団防犯（劇場におけるテロ）研修会に参加し、さすまたの使い方、危険人物への対応の仕方など指導を受け、有事に向けて準備した。
- (2) 植栽ポーチ配線取替工事を実施し、美観の向上に努めた。
- (3) 玄関前駐車場との段差に分かりやすく三角コーンを置き、階段の段差には注意喚起の表示をした。
- (4) 檜木、ツツジ等の剪定を実施し、美観を維持した。
- (5) イベントホールの壁面を天井まで清掃し、環境の向上に努めた。
- (6) 屋上にプチルテープを貼り、会議室倉庫ほかの雨漏り部分を止め、サービス低下を防止した。
- (7) ホワイエ多目的トイレノズル・蓋修理を実施し、快適に利用できるよう迅速に対応した。

2 利用者サービスの向上

- (1) 接遇研修「障害がある方への合理的配慮について」に参加し、玄関ポーチの足元滑り止めテープ張替等安全な運営を推進した。
- (2) 2階用の演台を新規購入し利用者の利便を向上させた。
- (3) 障がい者用の駐車場の表示板をわかりやすく喫煙所の柵に取り付けた。
- (4) 全国公立文化施設協会主催の「劇場・音楽堂における共生社会の実現に向けて」を視聴し、職員で障がい者の方への対応の仕方を学んだ。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
米子市淀江文化センター開館25周年記念事業 さなめラララ♪すてーじ 桜奏～はるかなで～ Special (共催：さなめラララ♪すてーじ実行委員会)	4/2(日)	385	季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサート「桜奏(ハルカナデ)」を実施した。 出演者：松原 愛実、小川 智也、石井 まどか 入場料：大人1,000円、高校生以下500円 会場：大ホール
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズコンサート実行委員会)	5/28(日)	203	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施した。 出演者：クニ三上、林正男、横山和明 会場：大ホール
星空コンサート (連携：音の絵本制作委員会、よなご星の会、さなめラララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センター)	7/22(土)	353	宮沢賢治の作品を、朗読と楽器の生演奏で紹介した。屋外の天体観察会は曇天の為中止した。 出演者：須々木竜紀、渡邊芳恵、吉田章一、杉山清香 入場料：一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円(ひざ上幼児無料)(当日各100円増) 会場：大ホール
ファミリーコンサート～音楽のおもちゃ箱～ (連携：特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)	9/24(日)	217	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画し、1日2ステージ実施。NPO法人こども未来ネットワークによる「木のおもちゃ体験コーナー」は、ホワイエで開催。 出演者：ほりぴと愉快的仲間たち 入場料：子ども(小学生～高校生)300円、一般500円、幼児無料 会場：大ホール
米子市淀江文化センター25周年記念事業「テレどーも!」 (共催：米子市、NHK鳥取放送局)	12/23(土)	419	米子市、NHK鳥取放送局との共催による子供向け番組。 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
参加型事業			
市民交流事業	地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。		
	4/1(土)～ 3/31(日)	-	さなめ木彫会作品展示
	5/1(月)～ 5/9(火)	480	定点カメラでみつけた 日吉神社に集まるどうぶつたち
	4/11、 5/9、 6/6、 7/11、 8/8、 9/12、 11/7、 12/12、 R6/1/16、 2/13、 3/12(火)、 10/15(日)	-	ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会を提供した。6月には100回記念、10月には昭和歌謡鑑賞会1月にはレクチャー講座を開催した。 会場：大ホール(10月のみ)、イベントホール
	7/7(金)～ 7/22(土)	985	星空コンサート「音の絵本」映像作者 田中優 写真展「街角」
	1/8(月・祝)	122	「さなめ寿劇場 其之七」桂文吾、桂小文吾、 ゴロ画伯、安田彰
	2/15(木) ～ 2/29(木)	-	淀江の四季フォトコンテスト2023
こども夢広場 (共催:よどえ夢まつり実行委員会、連携:米子市淀江町赤十字奉仕団木曜の会)	10/22(日)	179	子ども向けの絵本読み聴かせ、紙芝居を実施した。(よどえ夢まつり全体参加者数3,500人) 会場:ホワイエ
学ぶ!知る!歩く!!歴史講座&ウォーク 歴史ウォーク 尾高城を歩く (共催:上淀白鳳の丘展示館)	4/29(土)	30	尾高城の歴史を交えながらウォークを実施した。 会場:尾高城跡
第1回歴史講座 中世米子のへそ-はじまりの発掘を語る- (共催:上淀白鳳の丘展示館)	5/13(土)	24	中世の歴史講演会を実施した。 会場:会議室2

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業(続き)			
第2回歴史講座 尾高城跡発掘調査最前線-尾高城に石垣現る!-(共催:上淀白鳳の丘展示館)	5/20(土)	35	尾高城の歴史講演会を実施した。 会場:会議室2
第22回ゆめ講演会 「輝いていた古代の淀江〜”海と山の王国”のパワーと個性」 (主催:淀江町青少年ゆめ基金活用委員会 連携:米子市児童文化センター,)	10/20(金)	607	淀江町青少年ゆめ基金を活用した講演会を実施した。 会場:大ホール
東大人文・淀江プロジェクト第2回淀江シンポジウム「長者ヶ平古墳からみた淀江・倭・朝鮮半島」 (主催:東大人文・淀江プロジェクト)	1/21(日)	180	今年で2年目の東京大学文学部淀江研究のプロジェクトのシンポジウムを実施した。 会場:大ホール 入場料:無料
利用促進事業 開放舞台。	4/22(土) 5/13(土) 6/10(土)、11(日)	89	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールでは、反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただいた。 会場:大ホール舞台
教育普及事業			
Feelおでかけ事業	1/30(火)	84	普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行った。 会場:米子東病院
米子高専連携事業 夏のこども体験教室 (連携:米子高専・米子市美術館)	8/22(火)	15	工作教室を実施した。 (小学1年~6年生対象) 会場:イベントホール
財団連携事業 米子市文化財団 カルチャー・フェスティバル2023 「淀江ぬり絵コレクション」 (上淀白鳳の丘展示館・米子市伯耆古代の丘公園と合同)	9/23(土・祝)	126	当財団が管理している施設が一堂に会し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。上淀白鳳の丘展示館と米子市伯耆古代の丘公園と協力して「史跡めぐりキーワードラリー」を実施した。 合計人数:2,045人(スタンプピング参加者243人含む) 会場:米子市文化ホール

令和5年度 米子市淀江文化センター 主な事業の実施状況



さなめラララ♪すてーじ桜奏



星空コンサート



ファミリーコンサート



市民交流事業 ランチタイムレコード



市民交流事業 さなめ寿劇場



市民交流事業 ロビー展示



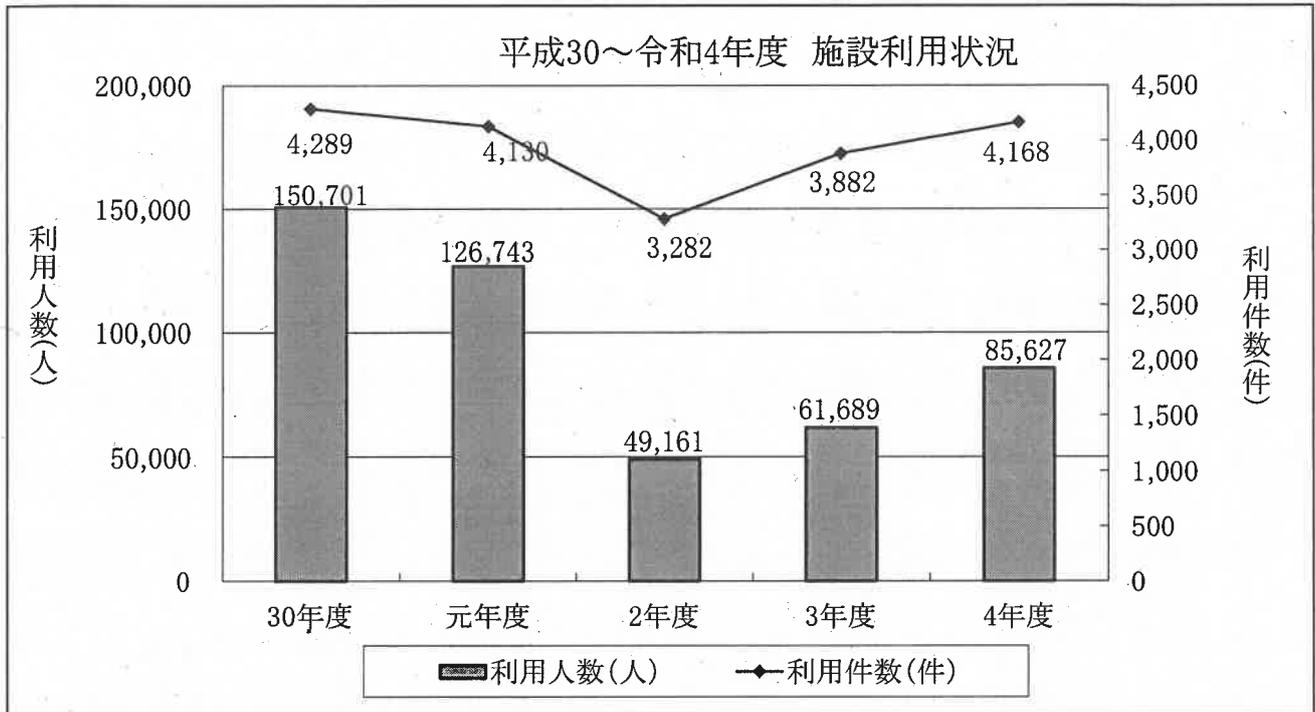
Feel おでかけ事業



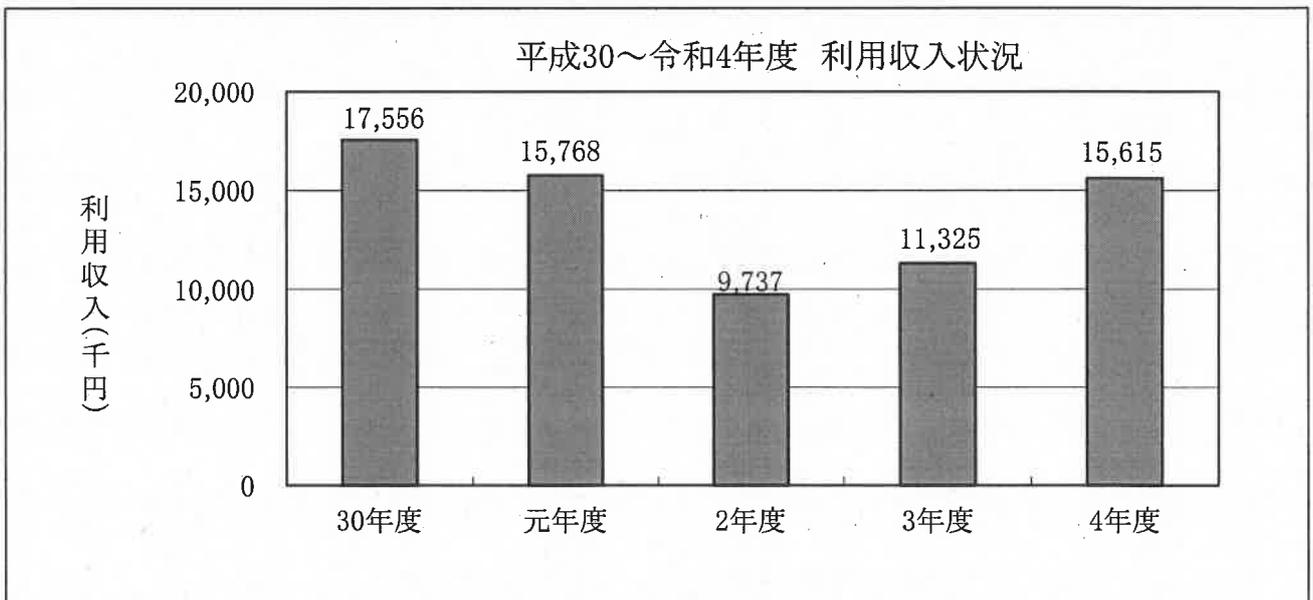
夏休みこども体験教室

(2) 最近の5年間の運営状況の推移について

平成30～令和4年度 米子市公会堂運営状況

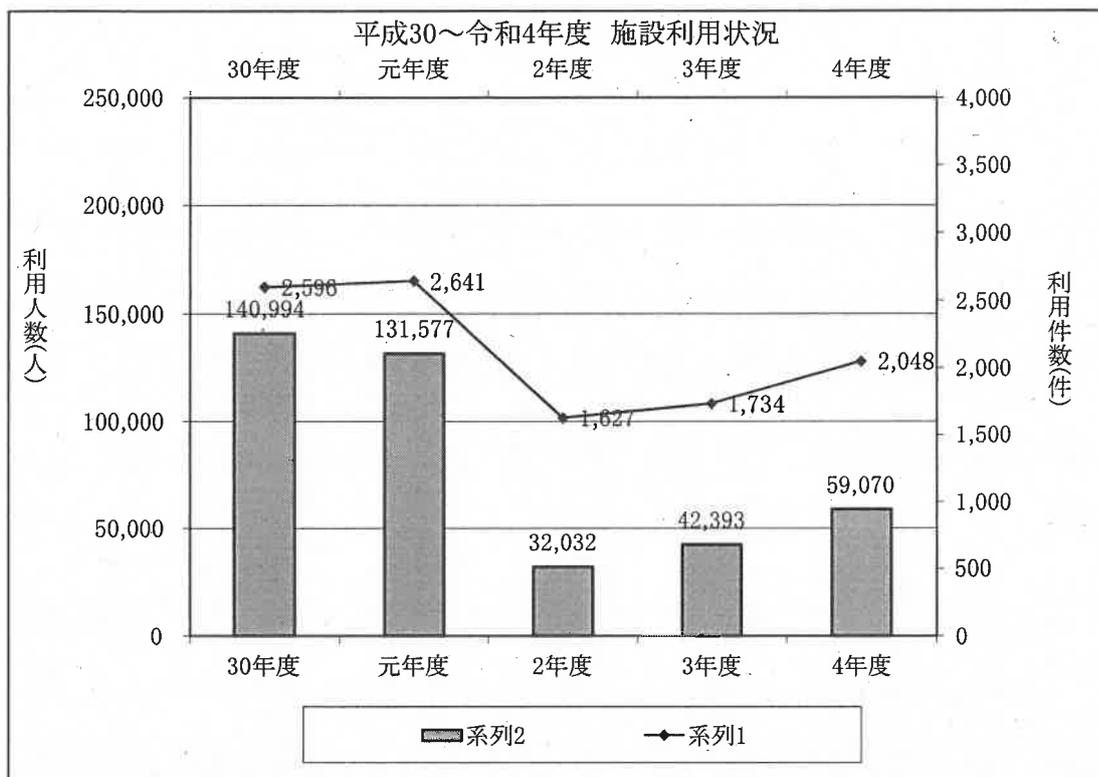


	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用人数(人)	150,701	126,743	49,161	61,689	85,627
利用件数(件)	4,289	4,130	3,282	3,882	4,168

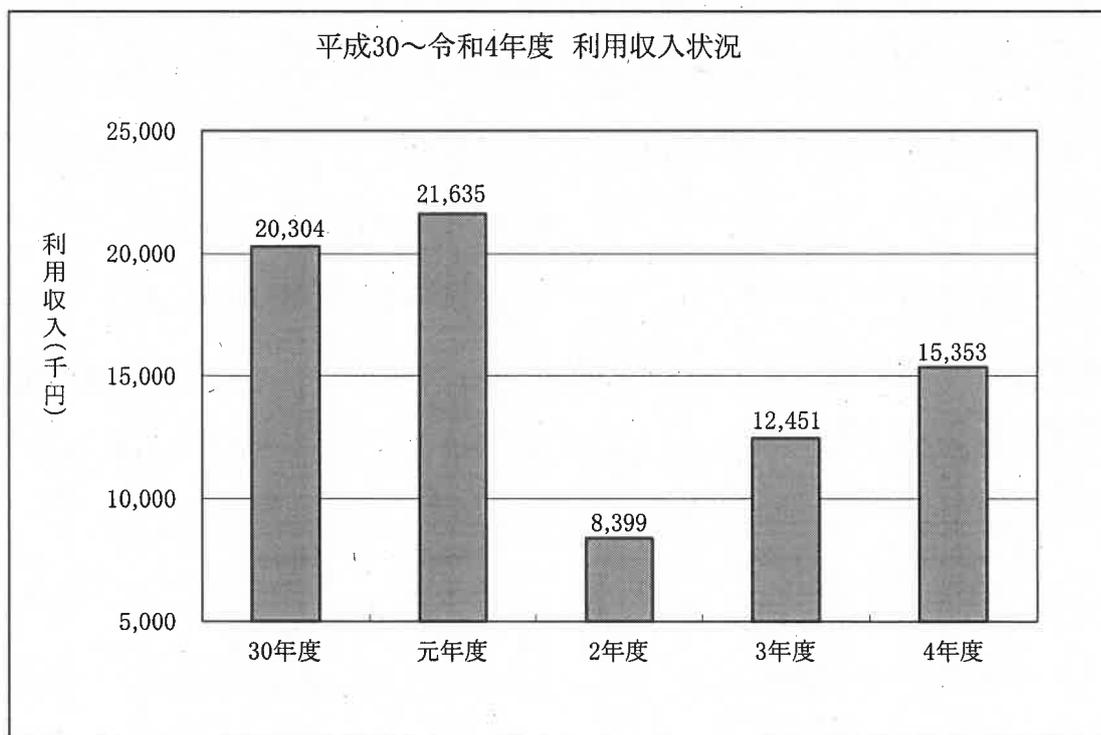


	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用収入(円)	17,556,246	15,768,092	9,736,824	11,324,878	15,615,458

平成30～令和4年度 米子市文化ホール運営状況

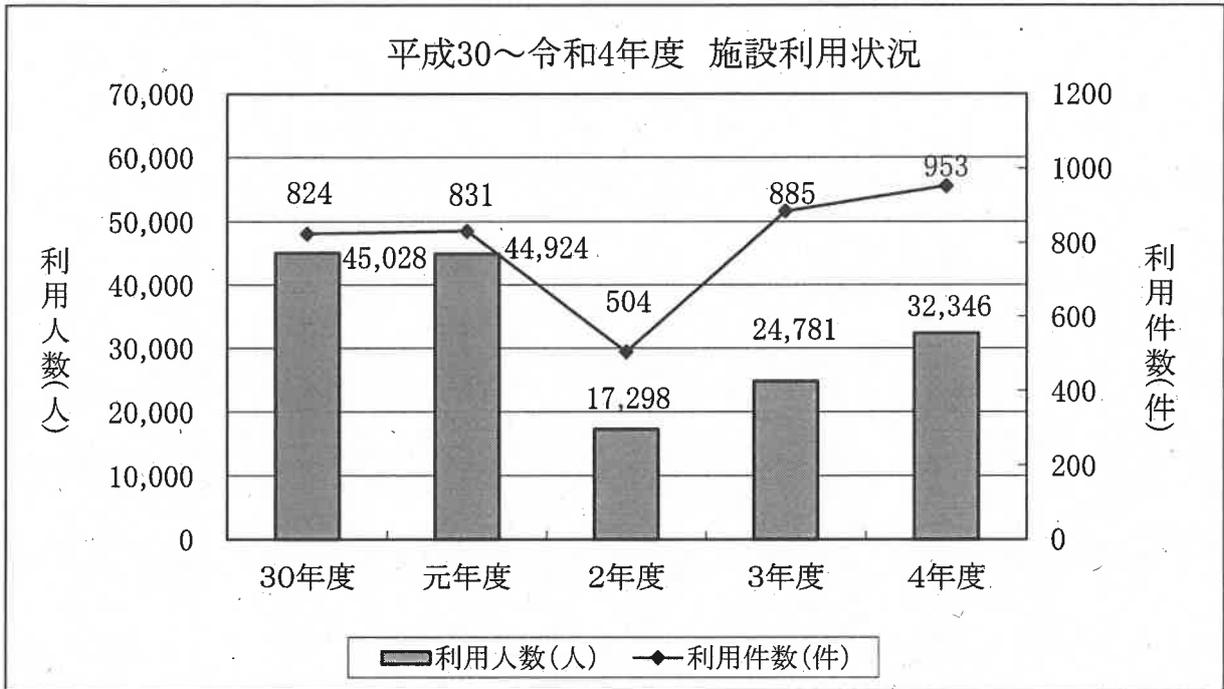


	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用人数(人)	140,994	131,577	32,032	42,393	59,070
利用件数(件)	2,596	2,641	1,627	1,734	2,048

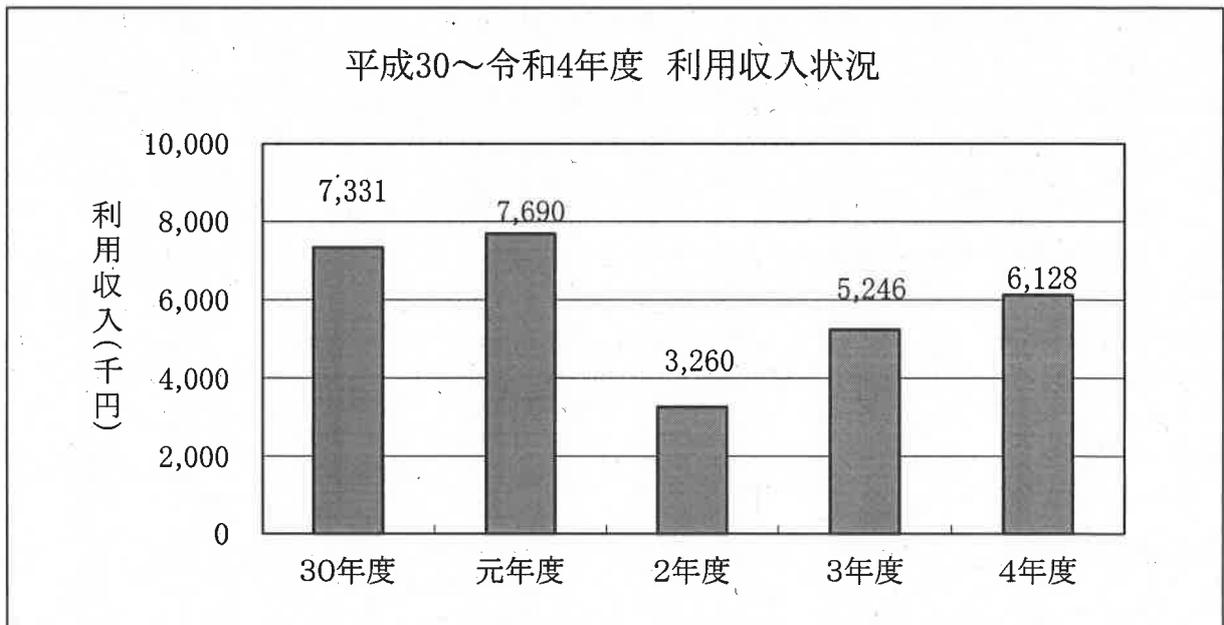


	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用収入(円)	20,304,402	21,635,444	8,399,343	12,451,463	15,353,379

平成30年度～令和4年度 米子市淀江文化センター運営状況



	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用人数(人)	45,028	44,924	17,298	24,781	32,346
利用件数(件)	824	831	504	885	953



	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
利用収入(円)	7,331,001	7,690,432	3,259,505	5,246,484	6,127,876

(3) 令和6年度事業計画（案）について

令和6年度 ホール系3館事業計画書

1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切に事業展開

2 重点施策

(1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様の文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| ○メイン事業「鷺見ヴァイオリンコンサート」 | ○鳥取県文化振興財団等共催事業 |
| ○こころの劇場 劇団四季ミュージカル | ○米子名画シアター |
| ○星空コンサート | ○0才からのジャズコンサート |
| ○ファミリーコンサート | ○ロケットくれよん20周年コンサート |
| ○米子歴史絵巻 | ○劇団四季チャリティー公演 |
| ○高木東六顕彰事業 | ○華麗なるヴァイオリンソナタ&ピアノ四重奏 |
| ○MALTAライブ | |

(2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- | | |
|-----------------------|----------------|
| ○虹のひろば | ○わっしょい米子まつり |
| ○米子市音楽祭 | ○鷺見三郎顕彰事業 |
| ○米子高専連携講座 | ○ダンス・フェス1 |
| ○文化ホールでうたおう | ○さなめラララ♪すてーじ |
| ○こども夢広場 | ○開放舞台。 |
| ○財団施設連携事業 | ○夏休み子ども体験教室 |
| ○歴史講座 | ○東大人文・淀江プロジェクト |
| ○SUN-INハンドメイドフェスタ2024 | |

(3) 鑑賞・参加の機会提供

市民の皆様の発表や交流の場としてロビーや広場等施設を活用したイベント等を展開するとともに、日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供する。また、これらの取組を周知するため情報提供に努める。

- | | |
|---------|-------------|
| ○市民交流事業 | ○Feelおでかけ事業 |
| ○情報提供事業 | |

(4) 地域の文化・活力向上のための多様な取組

市民の皆様の多様なニーズや地域課題に対応するため、行政や各種団体、企業、学校等様々な組織との連携及び財団が管理・運営する施設間の連携などによるネットワークを構築し、地域の文化・活力の向上に資する取組を展開する。

- 連携事業

(5) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点に立ったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

令和6年度米子市公会堂 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
<p>米子市公会堂 虹のひろば</p> <p>(共催：虹のひろば実行委員会)</p>	<p>ホワイエコンサートを実施して、地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。令和6年度は40回記念コンサートも開催予定。</p> <p>入場料：一般500円、高校生以下無料 入場者数：300人</p>	<p>年3回予定</p> <p>記念コンサート 11月23日(木)</p>
<p>【新規】</p> <p>高木東六顕彰事業</p> <p>(共催：わらべ館、山陰歴史館)</p>	<p>「水色のワルツ」などの作品で知られる米子市出身の作曲家、高木東六が生誕120年を迎えるのを記念し、顕彰事業として演奏会を開催する。</p> <p>入場料：未定 入場者数：800人</p>	<p>7月7日(日)</p>
<p>米子歴史絵巻</p> <p>(共催：山陰歴史館)</p>	<p>米子市内の史跡を活用し、地域の伝統芸能の公演等を開催することで、地域の文化遺産を総合的に普及させる。令和6年度は国史跡米子城跡で開催予定。</p> <p>入場料：無料 入場者数：100人</p>	<p>9月23日(月)</p>
<p>第6回 わっしょい米子まつり</p> <p>(共催：セカンドライン)</p>	<p>地元音楽文化の活性化を目的とし、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・ブラス・バンドと地元学生等によるコンサートを開催する。</p> <p>入場料：一般3,000円、高校生以下500円 入場者数：500人</p>	<p>10月27日(日)</p>
<p>米子名画シアター</p>	<p>文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらう。</p> <p>入場料：一日券500円 入場者数：300人</p>	<p>10月予定</p>
<p>鳥取県文化振興財等共催事業</p>	<p>公共機関や地元報道機関等と共催することで、良質な事業をより多く市民に提供する。</p>	<p>未定</p>

参加型事業		
市民交流事業	前広場や大ホールを会場に、コンサートや祭り、展示などの催しを実施する。継続事業①春の文化祭②夏祭り③米子盆踊り大会(協力)④ハロウィン⑤イルミネーション・マチナカクリスタルほか	①5月予定 ②8月予定 ③8月予定 ④10月予定 ⑤12月予定
【新規】 アートな散歩 中心市街地を巡る (共催：米子市美術館、米子市立山陰歴史館)	日本の公共建築百選にも選ばれている米子市公会堂など中心市街地にある歴史的建築物やアートなどを巡る。	10月14日(月)
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を開催する。令和6年度の内容は検討中。	未定
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。	9月16日(月)

令和6年度米子市文化ホール 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
<p>【新規】</p> <p>メイン事業</p> <p>鷺見恵理子</p> <p>ヴァイオリンコンサート</p>	<p>鷺見三郎氏の孫である鷺見恵理子氏を迎えてヴァイオリンコンサートを開催する。育成部門の米子ユースオーケストラとの共演を予定。</p> <p>入場料：無料</p> <p>入場者：400人</p>	R7, 3/23(日)
<p>【新規】</p> <p>MALTA ライブ</p> <p>共催：MUSIC&FOOD</p>	<p>米子市在住で、世界で活躍するジャズサックス奏者MALTA氏がセルフプロデュースする「MALTAフェスタ」を開催する。</p> <p>入場料：未定</p> <p>入場者：400人</p>	9/22(日)
<p>【新規】</p> <p>華麗なるヴァイオリン</p> <p>ソナタ&ピアノ四重奏</p> <p>(仮称)</p> <p>共催：鳥取アートプロダクション</p>	<p>県内外で幅広く活躍する鳥取県出身のヴァイオリン奏者竹田詩織氏を中心に、弦の響きを味わうクラシックコンサートを開催する。</p> <p>入場料：2,000円</p> <p>入場者：400人</p>	12/28(土)
<p>こころの劇場</p> <p>劇団四季 ミュージカル</p> <p>共催：米子市教育委員会</p>	<p>舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国巡回する劇団四季のミュージカルを開催する。</p> <p>入場料：無料</p> <p>入場者：小学6年生を対象</p>	R7, 1/21(火)
参加型事業		
<p>第66回米子市音楽祭</p> <p>共催：米子市音楽祭実行委員会</p> <p>とっとりコンベンションビューロー</p>	<p>米子市及び近郊で活動する音楽愛好者による参加者の相互連携を密にするとともに音楽の普及を図るコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャンル・GAINA JAM)を開催する。会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子コンベンションセンター</p> <p>入場料：一般500円、高校生以下無料(5コンサート共通券)</p> <p>入場者数：2,500人</p>	<p>6/15(土)</p> <p>6/22(土)</p> <p>6/23(日)</p> <p>6/29(土)</p> <p>6/30(日)</p>
<p>文化ホールでうたおう</p>	<p>童謡、唱歌、抒情歌、懐かしのメロディーなどの様々なジャンルの歌を幼児から高齢者まで参加者がみんなで楽しく歌えるよう、3つのコースを設定し、音楽文化の振興やフレイル予防につなげる。その他移動わらべ館コンサートや特別講座を開講する。</p> <p>懐かしのメロディーをうたう会(月曜コース)</p> <p>童謡をみんなで歌う会(木曜コース)</p> <p>参加費：各1,000円/年</p> <p>どうようのおへや(チャイルドコース)</p> <p>参加費：無料</p>	<p>各コース</p> <p>通年</p> <p>特別講座</p> <p>R7, 3/2(日)</p>

<p>ダンス・フェス1 ver. 16</p>	<p>ダンスの発表の場を提供するとともに団体間の相互交流を進めることにより、ダンス文化の振興と育成を図る。 会場：メインホール 午前の部/午後の部 参加費：1,000円、3,000円、5,000円 入場料：各日 1,000円 入場者数：800人(2日間)</p>	<p>R7, 2/8 (土) 2/9 (日)</p>
<p>参加型事業</p>		
<p>市民交流事業</p>	<p>文化ホールの活用促進、にぎわい創出を図る。 ①「多目的広場植栽活動 米子高校草花コース2年生連携」 ②「お仕事チャレンジ舞台体験」 ③「農と食のみやこ連携事業 ネギ来まつり、スイーツ通り」 ④「Yonagoマチノヒカリ☆連携事業 夏イルミネーション 冬イルミネーション点灯式」</p>	<p>①6月、11月 ②8/8 (木) ③10/26 (土) 10/27 (日) ④7月下旬～8月末 11/29 (金) R7, 1月末まで</p>
<p>【新規】 SUN-INハンドメイド フェスタ 共催：とっとりコンベン ションビューロー</p>	<p>山陰地方で活動するハンドメイド制作者による雑貨等の販売やリラクゼーション体験、フードブースのイベントを開催する。 会場：米子コンベンションセンター 米子市文化ホールイベント ホール・展示室・多目的広場</p>	<p>11/24 (日)</p>
<p>教育普及事業</p>		
<p>鷺見三郎顕彰事業 第32回米子ユース オーケストラ演奏会</p>	<p>米子市出身のヴァイオリン教育者鷺見三郎氏の功績を顕彰するため、学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し演奏会を開催、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動も実施する。(鷺見恵理子氏共演) 入場料：無料</p>	<p>R7, 3/23 (日)</p>
<p>Feelおでかけ事業</p>	<p>普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣し、イベントを実施することでより幅広く音楽文化に触れていただく機会を提供する。</p>	<p>幼児向け音楽会 (調整中)</p>
<p>情報提供事業</p>	<p>文化ホール・公会堂・淀江文化センターなどの利用促進や事業のPRを図るためにホームページやSNSなどのWeb情報を随時更新するとともに3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行。友の会事業と相互に協力し充実強化を図る。</p>	<p>通年</p>

財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市公会堂ほか	9/16（祝月）
連携事業		
<p>【新規】</p> <p>ぶらっと 下町日和（仮称）</p> <p>連携：NPO法人 夢蔵プロジェクト、日の出湯元気ふるプロジェクト、よなごまちジャズプロジェクト</p>	<p>下町界隈の歴史や文化にまつわる魅力の掘り起こしと音楽文化の活性化を図るため、旧郵便局を地域の交流拠点としてリノベーションする「YORAIYA角盤」や昔ながらの銭湯、改装した古民家などで、関係団体と連携しながらジャズライブなど複合イベントを展開する。 会場：YORAIYA角盤、日の出湯、古民家等</p>	<p>5/3（祝金） 5/4（土）</p>
<p>【新規】</p> <p>「そこにある絶景 米子城フォトギャラリーⅡ（仮称）」</p> <p>連携：鳥取大学医学部附属病院・米子市立山陰歴史館</p>	<p>米子城のおひざ元である鳥取大学医学部附属病院において、楽しみながら米子城に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、同病院に設置してあるジオラマや米子城VRなどについて紹介する。 会場：鳥取大学医学部附属病院ギャラリー</p>	<p>5/7（火）～ 5/31（金）</p>
<p>【新規】</p> <p>「絶景の城 米子城フォト展Ⅱ（仮称）」</p> <p>連携：米子市立図書館・米子市立山陰歴史館</p>	<p>米子城城下町エリアにある米子市立図書館において、米子城～城下町に対する理解を深めてもらうよう、四季折々の米子城絶景シーンを捉えた写真を展示するとともに、加茂川地蔵や加茂川まつり、まちなか観光案内所、米子城武者隊の取組などについて紹介する。 会場：米子市立図書館</p>	<p>8/9（金）～ 8/27（火）</p>
受託事業		
<p>米子城ガイド施設 展示業務</p> <p>連携：米子市立山陰歴史館</p>	<p>米子城跡ガイド施設において、米子城跡に関する写真や資料の展示業務を行う。</p>	<p>年4回</p>

令和6年度米子市淀江文化センター 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
鑑賞事業		
<p>さなめラララ♪すてーじ 桜奏</p> <p>(共催：さなめラララ♪すてーじ実行委員会)</p>	<p>季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽家の発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。</p> <p>入場料：一般・大学生500円、高校生以下無料 入場者数：100人</p>	4月7日(日)
<p>0才からのジャズコンサート</p> <p>(共催：0才からのジャズコンサート実行委員会)</p>	<p>子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施する。</p> <p>入場料等：調整中</p>	5月18日(土)
<p>星空コンサート</p> <p>(連携：音の絵本制作委員会・よなご星の会・さなめラララ♪すてーじ実行委員会・米子市児童文化センター)</p>	<p>家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、宮沢賢治「よだかの星」やお話の世界を音楽で表現する。晴天時には屋外で天体観測会を実施する。未就学児膝の上無料。</p> <p>入場料：一般500円、高校生以下300円、ペア700円(当日各100円増) 入場者数：200人</p>	7月27日(土)
<p>【新規】ロケットくれよん20周年記念コンサート</p> <p>(共催：株式会社 ソングブックカフェ)</p>	<p>地元出身で全国で活躍しているアーティストの20周年コンサートを実施する。</p> <p>入場料：未定 入場者数：500人</p>	11月17日(日)
<p>【新規】2024日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」第48回クリスマスチャリティー公演</p> <p>(共催：日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」)</p>	<p>日産労連福祉基金による心身にハンディキャップのある人たちが夢や希望を育んでもらうために劇団四季のミュージカルを全国各地で公演する。</p> <p>入場料：無料(招待者のみ) 入場者数：500人</p>	12月9日(月)
<p>ファミリーコンサート～音楽のおもちゃ箱～</p> <p>(連携：特定非営利活動法人子ども未来ネットワーク)</p>	<p>乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画する。</p> <p>入場料：高校生以上一般500円、0才から中学生300円 入場者数：200人</p>	12月21日(土) または 12月22日(日)

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
参加型事業		
市民交流事業	①ロビー展示 ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。	通年
	②ランチタイムレコード 平日の昼間にレコードを鑑賞する機会の提供をする。	毎月1回
	③さなめ寿劇場 郷土芸能や寄席、無声映画などを鑑賞する場を提供する。	1月12日(日)
	④フォトコンテスト 写真展を通して淀江の魅力を再発見してもらう。	未定
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり実行委員会・連携：米子市児童文化センター)	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 入場者数：4,000人	10月27日(日)
学ぶ 楽しむ 淀江の歴史遺産講座 (共催：上淀白鳳の丘展示館)	国史跡向山古墳群指定25周年事業。向山に点在する古墳の成り立ちなどを学び、文化遺産の継承と活用を促す機会とする。①講演会②ウォーク(講演会参加者を優先) 入場者数：70人	12月15日(土) または 12月16日(日)
東大人文・淀江プロジェクト歴史講演会 (連携：東大人文・淀江プロジェクト)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。 入場者数：60人	年2回程度
利用促進事業 開放舞台。	大ホール及びピアノを低料金で利用いただき、ホールの利用促進に繋げる。 入場者数：11人	年1回程度
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	調整中
米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (連携：米子高専・米子市美術館)	子どもたちを対象に科学や工作の教室を開催し、科学の不思議や面白さ、もの作りの楽しさを体験してもらう。 入場者数：50人	夏休み期間中
財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市公会堂	9月16日(月・祝)

【補足資料】

モニタリングについて

モニタリングについて

1 モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないと認めるときは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

2 モニタリングの目的

(1) 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が施設の設置目的のためにどのような成果を上げたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ります。

(2) リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、施設における重大な事故、事故の予兆を見逃したり、指定管理者の運営業務や組織そのものが破綻し、施設の運営が継続できないといった状況やコスト削減による公共サービスの水準の低下、管理が不適切であったため行政コストが高くなるといった状況が発生するリスクを軽減します。

(3) 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し、公表します。

3 第三者評価

指定管理者による施設の管理運営業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について市が実施した調査・評価などのモニタリング結果について、より客観性を高めるため評価委員会等からモニタリングの結果について検証と評価をいただきます。

(施設名) 米子市公会堂
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和4年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (2年目)

<p>【モニタリング終了後の総評】</p> <p>【施設所管課】 新型コロナウイルスの影響がある期間中も、感染防止対策を講じた上で市民が文化芸術に触れる機会を提供したことは評価できる。貸館事業も件数、利用者ともに回復傾向にある。市民との連携事業も多数開催され好評である。 また、花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保つとともに、小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。</p> <p>【第三者評価】</p> <p>① 施設について ○ホワイエや前庭を利用した事業も多く行われていて、特色を生かされている。 ○立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。 ○全体的にきれい、植栽も手入れが行き届いている。 ○Wi-Fiの環境を整えてほしい。これからの時代は必須だと思います。 ○コロナ拡大対策として空気清浄機の設置・利用者の利便性に富んでいる。 ○市民が利用しやすい施設のあり方を常に模索している姿勢がうかがえる。</p> <p>② 管理について ○施設内だけでなく、前庭や施設周辺の清掃なども努力されている。 ○立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。 ○設備点検などは十分に資料からわかりますが、その他の書類の管理などはどうでしょうか。 ○部分的な建物部分や備品など経年変化は付きものであるが、事業報告書によると、今年度(令和4年度)も細やかに対処・改善をすすめていることがうかがえた。館内壁の補修や展示飯の修繕など職員作業によるコスト削減にも努力が伺われるが、それに加え花壇の手入れや除草作業、そして前庭の芝のサッチングや肥料散布など、環境美化にも努力が感じられた。また利用者サービスについても、PR活動として大ホールのみならず、前庭・ホワイエ・集会室の利用等も積極的に行われるよう努力を続けている姿勢</p>
--

が感じられた。

○大ホール・会議室のみならず、前庭などの手入れも充分に行われている。窓を開けての換気も行われている。

○管理・手入れが行き届いていてよい。

○改修後も丁寧に管理されている様子が伝わってくる。

③ 事業について

○虹のひろばなど定期的に気軽に参加できる事業があり、市民への周知が広がり利用者が増えることが期待できる。

○立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。

○コロナ期間でのイベントが難しい中、できる範囲でしていただいたと感じます。

○今年度もコロナ禍のために多くの事業の実施が検討され、関係者は大変なことであったと思う。しかしそうした中でも、今年度は多くの事業が実施されたことは喜ばしいことであった。特に、鑑賞事業として行われた6年ぶりの「モンゴル国立馬頭琴交響楽団」、そして1,100名もの参加者が集った「岡本誠司 & 反田恭平デュオコンサート」などは、豊かな文化の享受と地域の活性化に大きく貢献できたように思う。他にも年々継続的に実施されている「虹の広場」なども大切な事業継続となっていると感じている。今後も継続事業をベースとしながら、新たな自主事業の取り組みに期待したい。

○ホワイエ・前庭等を使つての催物もいろいろ行われている。

○岡本誠司 & 反田恭平コンサートを筆頭に客数が増えてきているのは喜ばしい。このレベルの会場が満席になるようなコンサートが年1回以上あることを望みます。

○ホワイエ、集会室など多様な使い方事業に取り組んでいて工夫が伝わってくる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、大規模な文化芸術公演の開催が可能であるという施設の特徴を活かして催しの誘致活動を行い、多くの市民が良質な文化芸術に触れる環境を整えてほしい。

【第三者評価】

○今後はコロナ禍前のように、大規模な事業が多く開催されることを期待する。

○公会堂側の音響設備やパソコンへの接続ケーブル等の設備を更新してください。デジタル化社会に向けての取り組みがかなり遅いと思います。安価で使いやすい施設だと思いますので、そこを改善できれば利用者も増えると思います。周辺企業ともっとコラボするべきかと。立地に恵まれている施設ですので、施設利用後の特典があると地域活性につながると思います。

○コロナ禍も第5類に認証されて以来、全国的には落ち着きつつあるという雰囲気ではあるが、未だ感染状況は広がりをみせている。こうした情勢下の中ではあるが、無理のないところで今後も細やかな施設管理に努めていっていただきたい。

○駐車場が少ないのが、なんといっても難点。「やよい」撤去跡の「ひまわり」駐車場などが、「ビッグシップ」や「文化ホール」などのように、カード式無料化(!)が進めば利用者としては大変ありがたいのであるが…。

○予約システムについて、ホームページに予約可能日が事前にわかるカレンダーができたのはよいこと。どのタイミングで載せられているのかわかりませんが、自主事業を含め、予約できないことが分かった時点ですぐ載せていただければと思います。

(別紙3)

文起第1177号-1

令和5年10月26日

(施設名) 米子市文化ホール
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和4年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(2年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

令和4年度中も新型コロナウイルスの影響が続き、自主事業等も座席数の制限、計画変更、延期などが余儀なくされたが、状況に応じて可能な限り事業を実施したことは、評価できる。

また、年々老朽化していく施設、設備の巡回点検を強化し、不具合に迅速に対処するなど、施設管理に対する取組も評価できる。南北自由通路が開通した JR 米子駅に近接するため他のイベントとも連携し、集客につながる取り組みを積極的に実施していただきたい。

【第三者評価】

① 施設について

- 職員の対応が親切でとても利用しやすいと感じた。
- 老朽化を感じるが、丁寧に手入れされていると思う。
- 施設の場所が駅前ということもあり(米子駅南北自由通路もでき)、より一層使いやすくなった。
- 周辺に駐車場も多く、利用しやすい設備だと思います。部屋もいくつかあり、イベントに応じた選択肢が多いのも魅力的です。
- 立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。

② 管理について

- 傷んだ箇所に対して早急な対応を行うなど利用者目線に立った管理がされていることが伝わってくる。
- 建物や備品の経年劣化も見えだしましたが、こまめに修繕されているようです。
- 建物部分及び備品等、経年変化は付きものであるが、細やかに対処・改善を進めていることがうかがえる。老朽化してきた施設や設備の不具合への迅速な対応や施設周辺や歩道等のゴミ拾いや除草・剪定なども引き続き実施されている。また今年度は、コロナ禍の第5類への移行により参加者や座席数の制限なども従来通りに戻す結果になったと思うが、消毒液の設置等に重ねての努力も感じられた。今後も細やかな点検・対応を進めていって欲しいと願っている。
- Instagramなど積極的な情報発信をしていると感じます。事前告知だけでなく、イベントの様子等

記録として、閲覧できるような情報発信もしてください。

- 立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。
- 細やかな点検と修繕が行われていることが窺える。Instagramなどを活用した広報でわかりやすく情報提供されている。

③ 事業について

- 地の利を活かして、さまざまな年代や分野の事業を創意工夫していることがわかる。
- ミュージズの囁きは上質な音楽を低価格で鑑賞できるとてもよい機会だった。このような事業が続くことを願います。
- コロナの落ち着いたきとともに、ホールの集客・利用者も戻ってきているようです。
- 今年度はコロナ禍の第5類への移行を境に従来通りの事業が実施されるようになり、その分関係者は準備や手続き等に忙しいことであっただろうと推察される。そうした中で、鑑賞事業の新規事業として行われた（延期されていた）「二宮金次郎」の上映会も良かったし、「ミュージズの囁き」と称しての2大女性名手（千住真理子・森麻季）とN響メンバーによるコンサートも大変素晴らしい事業であったと感じている。また、参加型事業として「第64回米子市音楽祭」も昨年度に引き続き実施出来たことは、喜ばしいことであった。
- もっといろんな事業をしていただきたい。いろんな年代に応じたイベントをお願いします。駅前という立地を生かせば、可能性がもっとあると思います。
- 立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。
- 童謡講座など定期的に行われる事業は、行きやすさから今後の利用促進が期待できる。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

交通の利便性がよく稼働率の高い施設であることから、今後も利用者が安心して利用できるよう、適切な施設管理を継続していただきたい。

【第三者評価】

- 前庭、中庭等を使ったイベントが定期的にあると街の活気を感じられるのではないかと思います。管轄が違っていたら仕方ないですが…。
- 米子駅前という好立地、イオン駐車場の共用という利便性を生かし、メインホールと事務室側との間のオープンスペースなど、市公会堂とはまた異なった特色を持っている文化ホールである。今後も、その特色・特性を生かした事業等を行っていただきたい。
- ビッグシップ等との大イベントが重なった際、駐車場周辺が大渋滞となる。主催者側にて早めの運転者連絡（プラカード等による渋滞連絡など）ができると良いかも知れない（運転者は、別の駐車場を考慮することができる…）。
- 駅前という立地を生かしてほしいです。昼間だけでなく、夕方から夜にかけての屋外イベントにもチャレンジしてほしいです。施設利用後の特典も考えてほしいです。周辺とのコラボも可能だと思います。
- 公共交通の利便性を生かし、幅広い年代にあった事業を期待する。

(施設名) 米子市淀江文化センター
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

令和4年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(2年目)

【モニタリング終了後の総評】

【施設所管課】

淀江という立地を生かし地元を主とした企画・取組みが行われ、駐車場との距離が近く車で来館しやすいという特徴を活かした子供向け、家族向けの事業を展開し、気軽に施設を利用できる事業が行なわれ、他館と差別化が行われている点が評価できる。

さらに、敷地内の草刈り等の環境整備を職員で行い、老朽化した施設、設備の不具合に迅速に対応し、小規模な修繕については職員で実施するなど施設管理に対する取り組みも評価できる。

【第三者評価】

① 施設について

- ロビーを開放しての事業が多く、利用者の促進につながっていくいい取り組みである。
- 淀江町にあるという点、駐車場が目の前という点など施設の利点を生かした活用がされている。
- 地域の人たちが立ち入りやすい会館となっている。
- 立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。
- イベント施設としては使用しづらい立地にあると思います。

② 管理について

- 施設内外の細かな点検と修繕が行われていることが窺える。
- 補修や事故防止など丁寧にされている。
- 老朽化を感じるが、丁寧に手入れされていると思います。
- 落ち葉をこまめに集めたり高木の管理に力を入れている。
- 建設から20年以上が経つということで建物や備品など経年劣化が考えられるが、小修繕は職員で行うなど節約や維持管理に努力していることが窺える。特に、入口の点字ブロックの貼替や大ホール通路の蛍光テープなど利用者の安全に配慮した環境整備に引き続き努力するなど、細かな配慮が感じられた。また、大ホールの座席の定期的チェックなど、利用者サービスや安全にも心を配っていることが窺えた。また、中海テレビの「みんなの伝言板」やホームページ・あげそげ・フェイスブックなど様々なメデイ

アなどを介して、イベントのPR活動を積極的に行うなど広報活動・利用促進活動にも継続しての努力が感じられた。

○立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。

○設備点検などは十分に資料からわかりますが、その他の書類の管理などはどうでしょうか。

③ 事業について

○例年行われている行事があり、リピーターも多くなり、今後の利用促進が期待できる。

○親子、高齢者等の利用を促進するような事業の工夫がなされている。

○地域に密着した親しみやすい事業でよいと思います。子ども・歴史が中心のようなので、何か幅が広がるテーマがもう1つくらいあるといいですね。

○市民交流事業がたくさんある。

○今年度もコロナ禍には配慮をされ、第5類移行のあとも多くの事業の遂行のため関係者は努力を重ねられたことと推察される。しかしそうした中でも、市民交流事業としての「ランチタイムレコード」の鑑賞会は、今年度もほぼ順調に実施が行われており、息の長い定例事業として定着してきたように強く感じられた。感染防止を極力防ぐための大ホール使用も、結果的に大ホールの響きを楽しんでいただくことにもつながり興味深いイベントである。また今年度は、宮沢賢治の「よだかの星」をモチーフに、『星空コンサート』を鑑賞事業にとり挙げられるなど、工夫を凝らしたイベントも有り、今後も益々の工夫事業を期待したいと願っている。加えて、桂文吾さんの応援による上方落語家の紹介や楽しい劇団立ち回りなど、そして様々な講演会など様々に「さなめホール」が活かされていることに一市民としてありがたく感じている。今後も、『東大人文・淀江プロジェクト』などの歴史文化豊かな淀江地区をテーマにした事業、「ランチタイムレコード」という定期的なイベント事業など、特色ある事業が今後も継続し定着していくことを願っている。

○立ち入り調査やデータに基づいた検証が適切に実施されている。

○事業の周知ができていないと感じます。もっと広報してもよいと思います。

【今後の業務改善方策等の特記事項】

【施設所管課】

引き続き適切な施設管理に努めるとともに、施設及び地域の特性を生かした企画や立地条件を生かした子供向け、家族向けのイベントなどに取組み、他館との差別化をいっそう明確にすることで施設の存在感を高めてほしい。上淀廃寺等の史跡を活用したりするなど、伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館と連動した企画等も今後期待したい。また地域の住民の文化交流の拠点となるよう、利用しやすい施設の運営に努めていただきたい。

【第三者評価】

○駐車場の多さなど利便性を生かして子どもや親子向けの事業が多く開催されているので、今後も特色を生かした事業を期待する。

○米子市の旧市街地から離れた立地条件ではあるが、今後も淀江地区の特色を生かした事業や旧市街地の米子市民も出掛けたいような事業アイデアの推進に期待したい。

○屋外でのイベントはやりやすい施設だと感じます。ほかの施設に比べて、立地が悪いので集客に苦労されていることかと。ただ駐車場が広いので、施設までの車の乗り入れは家族連れにとってはメリットだと思います。特に、小学生未満の子連れだとイベントがあれば利用しやすいです。